

平成29年度 学校給食会事業報告書

公益財団法人 東大阪市学校給食会

I. 事業期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

II. 学校給食実施回数 194回

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
開始日	12日				1日				9日		
終了日				20日				22日			22日
回数	13	20	22	13	20	20	20	16	17	19	14

※1 1年生の学校給食開始日は、4月19日でした。

2 10月に、台風による警報が発令されたため、市立小学校が臨時休校になり、10月の実施予定回数21回が20回、平成29年度実施予定回数195回が194回の実施になりました。

III. 学校給食実施人数 約24,577人(教職員等を含む)

全市立小学校52校

(センター対象校：16校 2共同調理場対象校：7校、単独調理校：29校)

IV. 学校給食費

区分	学校給食費内訳			学校給食費 徴収額	月平均 徴収額
	主食	牛乳	副食		
低学年	48.00円	56.00円	131.00円	235円	4,145円
中学年	51.00円	56.00円	133.00円	240円	4,233円
高学年	54.00円	56.00円	135.00円	245円	4,321円

V. 学校給食の内容

1. 主食(米飯：週3回 / パン：週2回)

主食実施日割表 (市立小学校をA・B・C・Dグループに分けて実施)

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
A・Cグループ	パン	米飯	米飯	パン	米飯
B・Dグループ	米飯	パン		米飯	パン

※ 学校給食実施日の中で、水曜日が5回ある月は、最終水曜日をパン給食に

しています。

その他、市立小学校全体で実施される学校行事の日は、パン給食を実施しました。

(1) 米 飯（1年生は、4月は米飯給食を実施していません。）

学 年	精米量	実 施 月	精米量	実 施 月	精米量	実 施 月
1 年 生	60 g	5 月	60 g	6月～9月	65 g	10月～3月
2 年 生	65 g	4月～5月	60 g		65 g	
3・4年生	75 g		70 g		75 g	
5・6年生	85 g		80 g		85 g	

※ 精米量75gは、ご飯の量にすると約170gになります。

季節、献立により精米量を減量して、提供しました。

米飯は、業者に炊飯を委託して、提供しました。

学校給食センター対象校には、学校給食センターに設置してある連続炊飯システムで炊飯した米飯を、月1回提供しました。

精米は、(公財)大阪府学校給食会から4月から9月までは、京都府産「キヌヒカリ」(平成28年産)、10月から3月は、香川県産「ヒノヒカリ」(平成28年・29年産)と市内JAから中河内産「ヒノヒカリ」(平成28年・29年産)を調達し、使用しました。

これ以外に、玄米(大阪府内産)入りご飯を、月1回程度提供しました。

炊き込みご飯等も、下記のように実施しました。

【炊き込みご飯等実施状況】

5月 たけのこご飯 / す し め し

10月 き の こ ご 飯

3月 赤 飯

(2) パ ン (小麦粉使用量 低学年50g・中学年60g・高学年70g)

コッペパン・うずまきパン・黒砂糖パン(黒砂糖10%混入)・砂糖増量コッペパン(砂糖8%混入)のうちの1種類を提供しました。

食パンは月1回程度、献立により減量パン(10g・20g・半減)を提供しました。

パンは、パン業者が、当日の朝に焼いたパンを提供しました。

おたのしみパンを、下記のように月1回程度実施しました。

【おたのしみパンの実施状況】

月	内 容	月	内 容	月	内 容
4	練乳ツイストパン	5	ココア食パン	6	練乳食パン りんごパン
7	練乳ツイストパン	9	ナ ン 練乳ツイストパン	10	りんごパン パーカーハウスパン
11	ココアメロンパン	12	パーカーハウスパン デニユシユパン	1	パーカーハウスパン ココアツイストパン
2	パーカーハウスパン 練乳ツイストパン ココアメロンパン	3	パーカーハウスパン クロワッサン		

2. 牛 乳

学乳（学校給食用生乳）200cc瓶入りを提供しました。

3. 副 食

(1) 献 立

副食（主食を含む）の献立は、教育委員会学校給食課栄養士、市立小学校に在籍する栄養教諭・栄養職員が原案を作成し、献立作成委員会で審議、承認され、教育委員会が決定しています。

副食の献立は、A・Bグループは交互に、C・Dグループは、同月内で実施いたしました。

米飯には、米飯に合った献立を、パンには、パンに合った献立を提供しました。また、献立には、旬の食材を使うようにしています。

行事献立、郷土食献立も、下記のとおり実施しました。

【平成29年度行事食・郷土食献立実施状況】

5月 子どもの日献立 / なまぶしのそばろ・すしめし(郷土食)

7月 七 夕 献 立

9月 お 月 見 献 立

10月 かしわのすきやき(郷土食)

12月 クリスマス献立

1月 お正月献立 / かわちのっぺ(郷土食)

2月 節分献立

3月 卒業お祝い献立(6年生) / 赤飯(行事食)

(2) 副食の食材等

副食用食材等の調達は、東大阪市教育委員会(学校給食課)が定めた規格に適合したものを物資選定委員会で選定し、調達しました。

野菜、果物、肉・肉加工品類は、すべて国内産を調達しました。

冷凍・加工品についても、できるだけ国内産原材料を使用しているものを調達し、外国産原材料を使用したものについても、安全性を確認された国内加工したものを調達しました。

国内で生産されていない調味料は、安全性が確認される「証明書」等が提出できるもののみを調達しました。

また、年間、期間、毎月の学校給食使用物資の産地を、市立小学校、児童と保護者の皆さんに、東大阪市ウェブサイト(学校給食課)等で、広く公開しています。

(3) 「地産地消」の取り組み

「玄米」、「みかん缶詰」、「たけのこ水煮」の一部は、(公財)大阪府学校給食会が取扱っている大阪府内産の物資を調達するとともに、教育委員会(学校給食課)と連携し、一般物資と区別し、市内のJA、農業生産者からなるべく減農薬で生産した東大阪市内産「野菜」、中河内産を含む「米」を調達しました。

調達価格は、JA朝市価格を参考にして支払い、東大阪市の食育の推進、学校給食における地産地消率向上に努めました。

また、市立小学校の学習農園で栽培、収穫した野菜を、当該校の学校給食用物資として調達し、物資代金を支払い、翌年度の学習農園で栽培する野菜等の苗・種の購入費等に充ててもらおうようにし、市立小学校の食育の推進の支援を行いました。

【地産地消の取り組み(学習農園)】

月	野菜名	月	野菜名	月	野菜名
6	じゃがいも たまねぎ	11	さつまいも	12	だいこん さつまいも

【地産地消の取り組み（東大阪市内・中河内産）】

月	調 達 物 資
4	米
5	米・たまねぎ・チンゲン菜
6	じゃがいも・たまねぎ・トマト・チンゲン菜
7	じゃがいも・たまねぎ・なす
9	
10	たまねぎ
11	こまつ菜
12	だいこん・金時にんじん
1	米・だいこん・キャベツ
2	米・じゃがいも
3	米・もち米(赤飯用)

VI. 組織の運営と事業

1. 組織の運営

(1) 理事会（2回開催）

第1回 5月18日 開催 第2回 3月26日 開催

(2) 評議員会（2回開催）

第1回 4月10日 開催 第2回 5月30日 開催

(3) 献立作成委員会（9回開催）

月 期	開 催 日	月 期	開 催 日	月 期	開 催 日
6月期	4月14日	11月期	9月14日	3月期	1月11日
7月期	5月18日	12月期	10月12日	30年度 4月期	2月22日
9月期		1月期	11月9日	30年度 5月期	
10月期	6月15日	2月期			30年度 6月期

(4) 物資選定委員会（12回開催）

期・月分	開催日	期・月分	開催日	期・月分	開催日
5月分 (肉、野菜)	4月13日	10月分	8月31日	3月分	2月1日
6月分	5月11日	11月分	10月5日	30年度 年間分 1期分 4月分 5月分 (乾物・冷凍)	3月27日
7月分	6月8日	12月分	11月2日		
9月分 (肉、乾物・冷凍)	6月29日	1月分 2月分 (乾物・冷凍)	11月30日		
2期分 9月分 (野菜)	8月10日	2月分 (肉、野菜) 3月分 (セレクトデザート)	1月10日		

(5) 学校給食改善調査研究委員会（1回開催）

○2月1日開催

(6) 業者資格審査委員会

○今年度は、開催せず。

2. 調査・研究

(1) 物資の放射エネルギー調査（東大阪市環境衛生検査センターに委託）

東大阪市ウェブサイト（学校給食課）で、保護者、市民に、結果を広く公開しています。

3. 事業

(1) 通常業務

- ① 学校給食物資の調達および配給
- ② 学校給食費の市立小学校等への請求および市立小学校等からの徴収業務
- ③ 学校給食物資納入業者等への物資代の支払業務
- ④ 学校給食実施上必要な研究、調査
- ⑤ その他、学校給食会の目的に必要な事業

(2) 各種協議会および定期大会等への参加

- ① 大阪府学校給食大会
- ② 東大阪市食育研究会総会・研修会
- ③ 東大阪市外郭団体連絡協議会

事業報告書の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。